

会 議 報 告

会 議 名	2019年度 第2回 東久留米市環境美化推進員連絡会
日 時	令和元年7月10日（水）午後1時30分～3時15分
場 所	東久留米市役所7階702会議室
出席委員 （11名） 【敬称略】	藤本委員、三浦委員、小俣委員、鈴木委員、岸委員、下崎委員、佐藤委員、 比田井委員（NPO法人 東久留米市文化協会）、松川委員（キャロットクラブ） 上田委員（滝山住宅管理組合） [代理出席]當麻氏（東久留米市シニアクラブ連合会） [お ^o ザ ^o バー] 市毛氏（日本たばこ産業株式会社）
欠席委員 （1名）	川田委員【敬称略】
事 務 局	岩澤環境政策課長・小林生活環境係長・宮城主任（生活環境係）
次 第	（1）開会あいさつ （2）説明（ごみ対策課より） （3）議題 ①2019年度 第1回会議報告（案）の確認 …資料1 ②2019年度 第1回商店訪問・路上呼びかけの反省 …資料2 ③2019年度第1回環境美化マナーアップキャンペーンの反省 …資料2 ④ペットの飼い主への呼びかけの反省 …資料3 ⑤第23回東久留米市環境フェスティバルの反省 …資料4-1～2 ⑥情報交換等 （4）その他
配布資料 等	1) 次第 2) 2019年度第1回会議報告（案） …資料1 3) 2019年度第1回商店訪問・路上呼びかけについて …資料2 4) 2019年度第1回環境美化マナーアップキャンペーンについて …資料2 5) 2019飼い主への呼びかけについて …資料3 6) 環境フェスティバル報告書 …資料4-1 7) 第23回東久留米市環境フェスティバル環境美化アンケート集計結果…資料4-2 8) ボランティア袋を申請される皆様へ
内 容	（1）開会あいさつ（上田座長）＜省略＞ （2）説明 ごみ対策課よりボランティア袋について（ごみ対策課 小林業務係長、松本主任） ・ごみ有料化に伴い、平成30年度から実施。公共の場所を清掃する時に使用。レジ袋で排出することは可能であるが、ボランティア袋は無料。5ℓと40ℓの袋があり、個人は50枚・団体は100枚一度に申請できる。 ＜利点＞自宅のゴミ収集日に一緒に排出することができる。また、ボランティア袋は無料配布。 ＜注意点＞・家庭ごみや、事業系（イベント等も含む）ごみは入れないでください。 ・可燃と不燃（汚れたプラ・汚れた瓶・缶を含む）や有害ごみ（ライターなど）に分別をお願いします。 ・ルール違反や私有地に不法投棄されたごみは入れないでください。 ・ごみ対策課へ連絡を入れれば、回収することができる。ただ、その日のうちに回収できない場合があるのでご了承願いたい。

<質疑応答>

- ・弁当ガラ等がコンビニ袋でひとくくりに捨てられている場合、その袋を開けて分別しないとイケないか →できるだけ分別はしてほしいが、そのまま不燃物として排出してください。
- ・ボランティア袋についての広報をもっとしてほしい。 →ホームページ等周知の方法を検討します。
- ・今まで公園等をボランティア清掃していたが、ボランティア袋を使用しなければならないのか →今まで通りの袋を使用してください。
- ・ボランティア袋のサイズを20ℓくらいのものを作ってもらえないか →検討します。
- ・分別したレジ袋を一つの袋にまとめて入れて排出してはダメか →分別してあれば、レジ袋で排出しても可。可燃、不燃、有害ごみを分けて袋に入れて出してください。
- ・事業系ごみの指導は →戸別収集にしたことにより、事業系ごみが紛れ込むことが少なくなったと思っている。紛れ込んでいるとの報告を受けたものについては、指導をしている。
- ・燃えるゴミの袋は雨になると印刷部分が服に着く →業者に確認し、対応する。

(3) 議題

①2019年度会議報告案の確認 …資料1

- ・西武バス運行時の「ポイ捨て禁止等」の車内放送について、5月28日に西武バス滝山、新座営業所に依頼し、本年度の継続が決定した。

→会議報告承認

②2019年度 第1回商店訪問・路上呼びかけについての反省 …資料2

- ・事務局から資料2により実施状況の説明。全活動場所が天候不良により中止になった。
- ・現在、商店訪問を年2回やることとなっているが、年1回にしてはどうか →今年度は4月が中止となったため、10月は実施。来年度以降検討とする。

③2019年度 第1回環境美化マナーアップキャンペーンの反省 …資料2

- ・事務局から資料2により実施状況の説明。参加人数は2日間で延べ154名。駅での活動が増えたため、啓発品の配布実績が増加した。
- ・滝山地域の活動は今回参加者が多かったため清掃を道ごとに分けて行った。滝山地域の活動が2回から1回に減ったため参加者が集中したことも考えられる。商業施設も新設されるため、今後回数を検討する必要あり。
- ・同日に駅の活動を2回行ったが、2回目の清掃活動はゴミがほぼない状態であった。今後、夜間活動日に日中の活動をし、夜間の清掃活動を行わない等の対応を検討する。
- ・団体参加者で、団体のベスト等をつけて活動できるようにできないか。→ベスト等は統一したものを使用すべきとの意見で一致。
- ・車体マグネットの跡が残ることについて、タクシー会社の車体を撮影した資料を確認。マグネットが古くなっている可能性もあるため、今後の使用を検討する。

④ペットの飼い主への呼びかけについての反省 …資料3

- ・事務局から資料3により実施状況の説明。狂犬病予防集合注射会場3か所の活動で、啓発チラシ・ペットの防災チラシ・ポケットティッシュを140部配布した。また、白山公園での活動は今回中止とした。
- ・今回は狂犬病予防集合注射会場での活動を西部・中部・東部と3か所で行い、効率よく啓発活動を行えた。今後とも継続していきたい。

⑤第23回東久留米市環境フェスティバルの反省 …資料4 - 1～2

- ・事務局から資料4-1により「環境フェスティバル」について報告。
環境フェスティバルの事前準備として、担当の方々に会議や展示物の作成に参加していただいた。実行委員会には佐藤委員に参加していただいた。今回は前日設営の開始時間が遅かったため、事務局で設営を行った。環境美化アンケート回答者へメモ帳250冊、啓発看板を24枚配布した。アンケートの回答者数は前年度を上回った。
- ・実行委員会で確認された事項をフィードバックする機会がないので、出席者は事務局に報告することとする。
- ・事務局から資料5により「アンケート」について報告。アンケート回答数は237名。今回は、小学生の展示も多くあったため全体的に来場者が増加。アンケートにもその影響が出ている。50～60代の方の来場者が多かったが、小学校の展示があったからか子供及びその保護者の年代、20歳未満及び20代～40代の来場者が多かった。
- ・今回より、年齢の区切りや、回答項目数を変更したが、特段問題はなかった。
- ・「ポイ捨て等条例」や「路上喫煙禁止区域」に対する認知度は約7割と高かったが、「マナーアップキャンペーン」は約4割の認知度と低かった。
- ・Q2のよく見かけるポイ捨てごみは「3. たばこの吸い殻」が最も多かった。
- ・Q3の日頃から心掛けていることは、「8. 空き缶、包装類、たばこの吸い殻などのポイ捨てをしない」が最も多かった。

⑥情報交換

- ・ボランティア袋の話について、各団体やボランティア活動している人に知らせることも推進員の役割と考えるので、話をしてみたいと思う。
- ・6月23日に白山公園の清掃・花植えを行った。空き家の草が伸びている場所をどうにかしたいが方法はないか。→空き家所有者の連絡先が不明であったら、環境政策課へ相談を。所有者を調査し、適正管理のお願いを依頼します。
- ・8月10日にテレビ番組で東久留米市が取り上げられる。

⑦その他

- ・第6期の推進員の任期は8月21日までとなっており、第6期としての連絡会は本日の会議で最後となる。7月15日号の市広報、ホームページで第7期の環境美化推進員を募集するが、現推進員の方には先に募集のチラシを配布する。応募の締切は7月31日(水)となっているので、ぜひ第7期の推進員への応募をお願いしたい。
- ・環境フェスティバルのアンケートやキャンペーンで、推進員に参加したいということで連絡先を書いてくれた方には、連絡を取るようにしたい。
- ・環境美化推進員連絡会を第4期から参加されている鈴木委員が退任される。
鈴木委員より退任あいさつ
- ・次回第3回連絡会および第7期推進員の委嘱式は、9月24日(火)午後1時30分から、701会議室で予定